剛健　礼節

伝統と未来への集い

熊商同窓会会報

発行人　住永金司
編集人　緒方進一
発行　熊商同窓会
〒862-0954
熊本市中央区神水1丁目1番2号
(熊本商業高校内)
TEL・FAX (096)381－6979
印刷　高田商会印刷部
熊本市中央区本山4丁目7-78

歴史と伝統を継いで新しい一歩を

熊商は創立120周年の道標築く

若い皆さんに同窓会活動の継承を

熊商同窓会　会長　住永金司

このたびは、4月14日及び4月16日と2度にわたる、熊本地震に被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。私が住んでおります益城町は、2度にわたる震度7の地震により、町の風景は変わり、普段の生活がいかにありがたいことかを実感しております。

これからの復興をめざして、さらに飛躍できる熊本の実現に向けて、微力ではありますが私は努力していきたいと考えております。また、地震により学校行事の中止や、休校により在校生は学業の遅れなど、不安な日々を過ごされたことと思います。同窓会としても在校生に学びやすい環境を今まで以上に応援したいと考えております。

さて、昨年は120周年という節目の年を盛大に祝うことができました。これも、校長先生をはじめとする学校関係者、同窓会全会員のご協力のたまものとお礼を申し上げます。また、今後の130周年150周年へ向けて皆様のご協力が必要となります。これまで同様、学校関係者のご理解、諸先輩のご指導を受けながら、有意義な同窓会活動ができればと考えております。特に今後の活動には若い方の力が必要と感じます。若い方が率先して提案、行動できる環境にしていきたいと考えております。私ももうすぐ70歳になります。同窓会を末永く存続させるためにも、若い皆さんに継承しなければと思います。今後の同窓会運営にご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

末尾になりますが、学校の益々の発展と、在校生の活躍を祈念するとともに、同窓会会員のご多幸を祈念いたします。「がんばろう熊本」

生徒一人ひとりの夢が実現するように

県立熊本商業高校　校長　郷慶次

この度の熊本地震で被害を受けられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

熊商同窓会の住永金司会長はじめ会員の皆様には、日頃から母校熊商の教育活動に対して温かいご支援を賜っており、心から感謝を申し上げます。

私は4月の定期異動で熊本商業高校に赴任しました郷と申します。学校創立121年の伝統を誇る熊商に勤務することになり、責任の重さを感じているところです。なにとぞよろしくお願いいたします。

ところで、熊本地震では県全体に甚大な被害が出て教育活動に影響が生じたことから、4月15日から約3週間臨時休校としました。この間、本校は避難所となり学校近隣の方々が武道場や蛟竜館、第二実践室、グラウンドなどで過ごされました。避難所の運営は初めてのことで、当初は飲料水や食料品などの確保でずいぶん苦労をしました。

休校後の学校再開に当たり、生徒は県下各地から通って来ていることから、出席状況を心配していましたが、欠席する生徒もおらず胸をなで下ろした次第です。現在は生徒の面談を行い心のケアに努めております。今後、熊本地震を一度振り返り、防災教育や危機管理の面からも生かしていきたいと考えています。

毎日元気に登校し、勉強や部活動に熱心に励む生徒の姿を見て、熊商に学ぶ生徒の努力が実り、生徒一人ひとりの夢が実現するように取り組んでいきたいと思っております。

皆様には熊商の教育活動に対して、引き続きご支援をいただきますようお願いいたします。

120周年記念同窓会の成功と震災をバネに進もう

熊商創立120周年記念事業実行委員長　吉本國勝

熊商同窓生の皆様にはお元気でお過ごしのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年10月23日に開催しました「熊商創立120周年記念大同窓会」に際し、同窓生、学校、育友会、熊本県、県内高校同窓会の皆様方の温かいご支援とご協力をいただき、大盛会のうちに幕を閉じることができました。改めて厚くお礼を申し上げます。

さて、4月14日と同16日に発生しました「熊本地震」は、熊本県、大分県に甚大な被害をもたらしました。

その後も高いレベルの余震が続き、被災されました多くの方々が今なお復旧、復興の見通しさえ立たない状況に置かれ、慰めの言葉さえ出てまいりません。

振り返りますと5年前の平成23年の創立116周年同窓会は11回生と12回生が幹事学年として担当することになり、当時、安田会長のもと、私が実行委員長を仰せつかり、諸準備を進めておりました。ところが3月11日に「東日本大震災」が発生、大津波、福島原発のメルトダウンが追い討ちをかけ、未曾有の被害が発生しました。

10月の同窓会を中止すべきか決断を迫られましたが、実行委員会で協議を重ねた結果、このような時だからこそ「九州熊本」から「がんばれ東北」の応援、支援のエールを込めて開催を決定しました。

同窓会当日は会場入口に募金箱を用意し、出席した同窓生の皆さんの温かいご協力をいただきました。

「熊本地震」も復興は長期化が予測されていますが、熊本出身の水前寺清子さんの「365歩のマーチ」のように、被災された皆様方の一日も早い復旧、復興を祈念いたします。

皆様と力を合わせ これからの歴史を

遅くなりましたが、120周年記念の大同窓会は、住永会長のもと、多くの皆様のご尽力で取り組むことができ、同窓会が掲げました「伝統と未来への集い」を叶えることができたと思っております。

「熊本地震」により約3ヵ月、同窓会の諸行事を延期してきましたが、6月下旬に総会を開き平成28年度の事業や活動方針などを決めました。

今秋には創立121周年を迎えますが、次の創立130周年に向け、自然災害という苦難を乗り越え、同窓会活動を推進して母校、在校生、育友会の皆様と同窓生が連携を図りながら、今後の熊商と、熊商同窓会の歴史を一歩一歩築いてまいりましょう。

蛟竜館

「まさか」。その「まさか」が熊本で発生した。地震が、しかも2回とも大きな揺れが…。被害は益城町、熊本市、嘉島町、御船町、西原村、阿蘇地域など。この町を線でつないでみたら、まさに活断層とぴったり合った■5年前の東日本大震災で、岩手県では地震による津波が起きたら高い所に逃げろ、という教訓が昔から残っていた■肥後国熊本では江戸時代に8回水害や地震が発生し、そのたび熊本城が崩れたり、城下町などに被害が。細川藩は財政的に苦労した。明治22年（1889）は4月1日に熊本市が誕生したが、同年7月23～24日の豪雨で大水害が、そして7月27日には金峯山二ノ岳付近を震源とするM6・3の「金峯山地震」が発生し、熊本城や旧城下町が被災した。127年前のことだ。280年余の間に9回もの大災害が発生している。科学が進歩していなかったので活断層の存在はわからなかったが、教訓らしきものは残ってもいない。もし、残っていたら家を建築するにも対策を講じたり、水や食料の確保も不十分だが用意できていたのでは■自然災害とりわけ地震は怖い。しかし、今回の「熊本地震」を教訓に、すべての面で防災対策を考え伝えていくことが求められている。復旧、復興は「あきらめずに一歩一歩前に進もう」■さて、熊商は昨秋創立120周年を迎えた。「礼節・剛健」を校風に脈々と先輩から後輩へと語り継がれ、全国屈指の商業高校となっている。これを機に「熊商百年史」や「熊商人物傳」を読んで先輩たちに学ぼうではないか。

熊商創立 120 周年記念事業決算書

自 平成27年4月1日　至 平成28年3月31日
祝賀会　ホテル日航熊本　平成27年10月23日(金)

1．収入の部

項　目	当初計画	実　績	備　考
寄付金額	20,000,000	17,942,482	同窓生・企業・団体
熊日　新聞広告協賛金	1,500,000	2,500,000	10万16口、30万3口
祝賀会チケット代金	6,000,000	6,072,000	759名
雑収入		386,025	祝賀会お樽・DVD売上金他
収　入　合　計	27,500,000	26,900,507	

2．支出の部

項　目	当初計画	実　績	備　考
募金関係印刷代	320,000	1,084,914	高田商会
趣意書・会報印刷代	300,000	上記に含む	高田商会
趣意書・会報発送費	2,200,000	1,220,945	旭出版　一般会計分担180万
寄贈　スクールバス代金	10,000,000	9,500,000	住永企画
スクールバス・デザイン代	400,000	108,000	㈲シーアールワークス
ホテル日航	6,100,000	5,666,027	祝賀会費用
熊日広告掲載料	4,200,000	4,104,000	熊日広告社
記念品(キーホルダー代金)	1,400,000	1,544,400	熊本ギフト@550×2,600個
学校へ記念式典祝金	0	500,000	記念式典賛助祝金
熊本経済広告料	240,000	240,000	地域経済センター
みどり会ゴルフ記念大会助成金	0	100,000	記念大会へ特別協賛金
DVD作成費	200,000	150,000	岡松宏泰
来賓土産代	150,000	127,190	
アトラクション謝礼(山鹿灯籠)	150,000	149,000	山鹿灯籠保存会
ブラスバンド運搬費用	150,000	150,000	学校へ
祝賀会パーティーチケット印刷代		67,392	高田商会　1,000枚
郵便局手数料(寄付金振込)		123,830	寄付金振込み手数料
優秀生徒表彰(10年間の基金)	6,000,000	1,200,000	基金会計へ（年12万円）
予 備 費(雑 費)	1,090,000	351,355	司会者謝礼・ポロシャツ代その他
余剰金特別会計へ繰入		513,454	
支　出　合　計	27,500,000	26,900,507	

企業・団体からの寄付金　（単位：円）

学校・育友会 様	1,000,000	関西熊商同窓会 様	100,000
熊本交通運輸送㈱ 様	1,000,000	柔道部OB会 様	50,000
㈱セルモ 様	500,000	㈱三愛 様	50,000
肥後銀行 様	500,000	ゆたかクリエイト 様	50,000
㈱熊本銀行 様	300,000	三菱ふそう トラック・バス㈱ 様	50,000
熊本信用金庫 様	200,000	熊本日野自動車 様	50,000
熊本第一信用金庫 様	200,000	UDトラックス九州 様	50,000
松島商業同窓会 様	200,000	いすゞ自動車九州 様	50,000
熊商有志の会 様	200,000	みずほ銀行 様	30,000
ユーシンタイヤ 様	138,000	八代熊商同窓会 様	20,000
曙実業 様	100,000	ダンロップタイヤ 九州㈱熊本東 様	20,000
損保ジャパン 熊本支店 様	100,000	岩村 博志(旧職員) 様	10,000
東京・関東 熊商同窓会 様	100,000	合　計	5,068,000

創立 120 周年寄付者一覧（3万円以上）

卒回	氏　名	金　額	卒回	氏　名	金　額
高校12	松下　清八郎	1,200,000	高校7	桑原　雄一	50,000
高校18	住永　金司	1,000,000	高校17	福本　憲子	50,000
高校31	古澤　栄一	1,000,000	高校27	米野　和代	50,000
高校12	吉本　國勝	500,000	高校7	深川　恭至	30,000
高校15	松田　和彦	500,000	高校8	鍋田　精二	30,000
高校3	山本　英一郎	300,000	高校9	堤　隆志	30,000
高校7	竹永　秀幸	100,000	高校10	坂梨　亮一郎	30,000
高校7	碓井　常祐	100,000	高校11	安田　征史	30,000
高校7	河﨑　三雄	100,000	高校12	草村　伸夫	30,000
高校10	松本　豪雄	100,000	高校12	高田　陽太郎	30,000
高校12	松岡　泰輔	100,000	高校13	武田　弘代	30,000
高校18	末永　利憲	100,000	高校14	緒方　進一	30,000
高校20	久永　かおる	100,000	高校14	勝木　堅次	30,000
本科51	國米　聰太郎	50,000	高校17	松村　賢造	30,000
高校4	緒方　史郎	50,000	高校17	森　哲也	30,000
高校4	松本　繁一	50,000	高校18	出良　秀雄	30,000
高校7	茂里　卓志	50,000	高校29	足立　喜久美	30,000

年会費　お一人　2,000円の納入を

同窓会は年会費で運営されています。本紙に振込用紙を同封しております。年会費は、お一人2,000円です（1ヵ月167円程度になります。）

平成28年度 総　会

同窓会の事業活動計画と予算を決定

5年後10年後に向けて「組織強化委員会」を設置

地震災害のため延期された同窓会の平成28年度総会が、6月24日「蛟竜館」で開かれ、約50人が出席しました。総会は創立120周年記念の祝賀会を始め各取り組みの報告や、27年度の事業報告と決算報告、28年度の事業計画と予算を承認決定、新たに同窓会の「組織強化委員会」の設置を決めました。

総会は西堀副会長の司会で始まり、まず益城町に居住する住永同窓会会長が自らの被災体験を話しながら、「昨秋の創立120周年記念の取り組みが大成功に終った。さらに歴史と伝統を継いでいこう」と、謝辞も含めてあいさつしました。

次に学校側から郷校長が、被災後、熊商が避難所となったことを報告しながら「これまで取り組まれてきた『志高く、恕と信頼と人づくり』を基本に、日本一の商業高校を目指していきたい」とあいさつしました。

続いて総会議長に松田副会長を選んだ後、毛利事務局長が27年度の事業活動の報告を、また宮本会計担当が27年度の一般、特別会計報告を、松島会計監査が監査報告を行い、満場一致で承認されました。

次に28年度の事業計画案と会計予算案が提案され、満場一致で承認、決定されました。

▲県立熊本商業高校 郷校長

▲熊商同窓会 住永会長

▲毛利事務局長

▲総会議長 松田副会長

▲松島会計監査

▲宮本会計担当

皆の力で記念同窓会を成功に

吉本実行委員長がお礼の報告

▲実行委員長 吉本副会長

総会はすべての議案の審議と承認決定を終えた後、創立120周年記念事業について、実行委員長を務めた吉本副会長が、一昨年から取り組んできた記念事業が、事業部会、祝賀部会、広報部会の3部会に結集された実行委員の皆さんを始め、学校関係者や熊日新聞社、熊日広告社、地域情報センター、ホテル日航熊本、山鹿灯籠踊り保存会などの協力によって盛大に終了したことへのお礼などの報告と、記念事業決算報告を行いました。

次に同窓会の若い世代の皆さんたちの同窓会活動への参加が今ひとつということから、次の5年後、10年後を目指して同窓会活動の活性化を図るために、「組織強化委員会」の設置を提案し、承認されました。この委員会は下川副会長を委員長として、以下15人の委員で構成し今後議論を重ねて、皆で知恵やアイデアを出し合い、同窓会活動の活性化を目指すものです。（委員は3ページに記載）

続いて「さくら会」の緒方副代表幹事が、今秋10月15日に開く第11回総会の予告をしました。

今回は学校を会場に、吹奏楽部と書道部のコラボレーションを企画し、『学校へ行こう』と題してコンサートなどを予定しています。ふるってご参加ください。（3ページに詳細掲載）

役員改選では竹永、鍋田、清永氏の副会長が退任し、新たに野口、稲葉、水口、米野の4氏が副会長に、また51回生の徳永氏が会計監査に、常任幹事には5人を新たに選出しました。

なお、竹永、清永両氏は相談役として同窓会活動のアドバイスをすることになりました。

▲さくら会 緒方副代表幹事

▲総会に出席した皆さん

熊商同窓会　平成28年度　役員・常任幹事　事務局

役員

役職名	氏　名	卒回
同窓会名誉会長	山本英一郎	(高) 3
〃 会　長	住永　金司	(高)18
〃 副会長	吉本　國勝	(高)12
〃 副会長	高田陽太郎	(高)12
〃 副会長	野口征治郎	(高)13
〃 副会長	松田　和彦	(高)15
〃 副会長	西堀　豊	(高)18
〃 副会長	廣瀬　哲生	(高)19
〃 副会長	田中さよ子	(高)20
〃 副会長	稲葉みどり	(高)23
〃 副会長	下川　幸一	(高)25
〃 副会長	水口　浩	(高)27
〃 副会長	米野　和代	(高)27

役員

会計監査	松島　好陽	(高)18
〃	徳永　泰隆	(高)51
顧　問	安田　征史	(高)11
〃	松岡　泰輔	(高)12
相談役	森山　文男	(高) 4
〃	粟津　勝蔵	(高) 6
〃	竹永　秀幸	(高) 7
〃	清永　靖子	(高)14

常任幹事

氏　名	卒　回
山口　為雄	(本科) 47
清田　博	(本科) 51
堀　裕	(本科) 51
馬場　希典	(本科) 51

常任幹事

外村　与助	(本科)53
岩立　勝也	(高) 3
徳山　義行	(高) 4
桑原　精喜	(高) 4
坂本　昭博	(高) 5
山城　烝次	(高) 8
田島冨士夫	(高) 9
林田　暎司	(高) 9
毛利　秀士	(高) 13
川崎志南子	(高) 14
緒方　進一	(高) 14
伊賀　清一	(高) 15
志賀　康伸	(高) 18
上田　博仁	(高) 19

常任幹事

諸岡　哲郎	(高) 20
山本正一郎	(高) 25
塚本つぼみ	(高) 27
管　聖	(高) 35
穴井　智子	(高) 36
西岡　幸治	(高) 41
甲斐　良二	(高) 45

事務局

事務局長	毛利　秀士	(高)13
会　計	宮本　隆盛	(高)13
事務局員	古閑　浩美	(高)43

〒862-0954
熊本市中央区神水1丁目1－2
TEL・FAX (096)381－6979

歴史と伝統を誇りに日本一の商業高校へ

平成27年10月23日に120周年記念式典

▶120周年記念式典

学校創立120周年を迎えた県立熊本商業高校は、平成27年10月23日、体育館に約1千人が出席して記念式典を行いました。

この年度をもって定年退職を迎える宮崎校長は感慨一入(ひとしお)といった面持(おもも)ちで「県内の公立学校としては2番目に古い歴史と伝統を持つことに誇りを感じております。これまで経済、教育、スポーツなど多方面で同窓生が活躍しており、優秀な人材を輩出してきました。近年は約4割が就職、約6割が進学する傾向にあり、海外に目を向け語学に関心を持つ生徒も増えています。

▲県教育長 田崎 龍一氏

▲県議会議長 松田 三郎氏

▲学校長 宮崎 功氏(当時)

今年度から「日本一の商業高校へ～志高く、恕(じょ)と信頼の人づくり～」を掲げました。一人ひとりが努力し輝きながら飛躍を目指しましょう」と式辞を述べました。

続いて熊本県議会の松田議長、県教育委員会の田崎教育長がそれぞれ祝辞を述べました。

次に熊商同窓会の住永会長が「創立120周年という記念すべき節目の年を迎えられたことを皆で喜び合いましょう。この長い歴史の中で多くの先輩たちが経済界を始め各界で活躍されるなど、多彩な人材を輩出しています。これらの歴史は脈々と受け継がれ、全国屈指の商業高校となっています。皆さんも諸先輩に負けないよう、熊商で学んだことを卒業後に生かしてください。そして熊商同窓会の一員として同窓会活動にも参加していただき、交友を深めてください」と祝辞を述べました。

▲育友会会長 繁昌今日子氏(当時)

▲同窓会会長 住永 金司氏

また育友会の繁昌会長が、熊商のさらなる発展を、と祝辞を述べた後、生徒を代表して桐原生徒会長が「多くの先輩たちが築いてこられた熊商の伝統を大切に、熊商のさらなる発展に向け、在校生一同頑張っていきます」と誓いの言葉を述べました。

▲生徒代表 桐原 航平生徒会長

▲肩を組んで校歌を斉唱する在校生の皆さん

そして出席者全員で「熊商校歌」「応援歌」を斉唱しました。生徒たちは肩を組みながら、宮崎校長も生徒たちと一緒に声高らかに熱唱しました。

休憩をはさんだ後、記念講演が行われました。

▲記念講演の講師 堤田 美穂氏

▲宮崎校長と一緒に校歌を斉唱する生徒会役員の皆さん

講師は㈲ワックジャパン京都和心館の堤田美穂館長が「和の心でもてなす～一期一会の精神から学ぶもの～」と題して、長崎のハウステンボスや北海道のリゾートホテルの総支配人として、また「北海道洞爺湖サミット」を陰から支えたという、豊富な経験を語りながら、人と出会うことの大切さ、真心を込めることなどを語りました。

▶記念式典に出席した同窓会役員の皆さん

記念祝賀会 約800人が乾杯

120周年を祝う同窓生の声高く

▲下川副会長の発声で800人が「カンパ～イ」

4～5ページ 祝賀会特集

祝賀会100字コメント

学年幹事会反省会では①、段取と進行の巧さ、赤いハッピの世話役隊の親切な応接が嬉しかった。②、山鹿灯籠とご来賓の高倉先輩に感動した。③、記念ゴルフ大会で優勝した後藤さんは「祝賀会での表彰は生涯の思い出に」の感想を。

(高)13回生
熊本市西区
石原　千載

久し振りに会う人々と笑顔であいさつ出来たことがとても嬉しかった祝賀会でした。800人の中には探しきれない人もいましたが、自分自身が元気でこの会に出席出来たことを幸せに思い、同窓生の良さを感じた一日でした。

(高)20回生
同窓会副会長
田中 さよ子

――県産日本酒で乾杯！――

伝統と未来への集いに、来賓の皆様・先生方・同窓生合わせて800人のご参加をいただきました。さらなる母校への期待と発展を祈念しまして、声高らかに全員で、おめでとう。生涯に残る祝賀会でした。

(高)25回生
同窓会副会長
下川　幸一

うれしそうな顔・声があふれる会場、どこかでお会いしたことのある方、お仕事でご一緒したことのある方、え！あの方も熊商だったのかと分かりました。うれしい瞬間でした。熊商の伝統と先輩・後輩の絆に感激しました。

(高)27回生
熊本市南区
水口 佐代子

関西熊商同窓会

日時　平成28年10月30日(日)
　　午前11時30分
場所　ホテル京阪ユニバーサルタワー
関西地区の皆さんおいでよ

福岡熊商同窓会

日時　平成28年10月22日(土)
　　午前11時
場所　セントラーザ博多
北九州地区の皆さん待ってます

第11回　さくら会総会のご案内

今年のテーマは「学校へ行こう」

熊商吹奏楽部＆書道部のコラボレーション
コンサートと書道部のパフォーマンス

と　き・平成28年10月15日(土)　午後1時30分
ところ・母校「熊商体育館」1階 ピロティ
会　費・1,000円（一部は生徒の災害支援に）
※男性の方も大歓迎です。お気軽にご参加を！

熊商同窓会「組織強化委員会」名簿

平成28年6月24日

役職名	氏　名	卒回	(役職 4月～)
委員長	下川　幸一	(高)25	同窓会 副会長
副委員長	吉本　國勝	(高)12	〃
〃	高田　陽太郎	(高)12	〃
委　員	野口　征治郎	(高)13	〃 有志の会 代表幹事
〃	毛利　秀士	(高)13	常任幹事 事務局長
〃	緒方　進一	(高)14	常任幹事 会報編集委員長
〃	西堀　豊	(高)18	同窓会 副会長 みどり会 会長
〃	松島　好陽	(高)18	会計監査
〃	稲葉　みどり	(高)23	同窓会 副会長
委　員	山本　國繁	(高)25	神水会 会員
〃	水口　浩	(高)27	同窓会 副会長 神水会 会長
〃	米野　和代	(高)27	同窓会 副会長
〃	川元　毅	(高)35	神水会 会員
〃	甲斐　良二	(高)45	常任幹事
〃	徳永　泰隆	(高)51	会計監査
〃	林　みどり	(高)35	さくら会 代表幹事
〃	前田　律子	(高)19	〃 副代表幹事
〃	緒方　敬子	(高)20	〃 副代表幹事
〃	中山 美貴子	(高)26	〃 副代表幹事

■ お知らせ／平成29年8月中旬発行予定の「同窓会会報」（第19号）の原稿締切は、平成29年5月31日です。

人が120周年祝う

年～2015年）記念祝賀会

テル日航熊本で盛大に

県立熊商の創立120周年記念祝賀会が、来賓や学校、そして県内外の同窓生ら約800人が出席して、10月23日、ホテル日航熊本で盛大に開かれました。

吉本実行委員長が会場いっぱいの出席者の数に感激して、あいさつにも万感の想いを込めてお礼の言葉を述べました。

続いては住永同窓会会長が満面に笑みを浮かべて、熊商卒業の誇りと今後の同窓会の飛躍と発展に努める旨のあいさつ、また宮崎校長、田崎県教育長が長い歴史を築いてきた多くの先輩たちの愛校心や、長く続いてきた同窓会活動の素晴らしさを讃える祝辞を述べました。

乾杯の発声は次代を担うことになる（高）20回生の下川副会長が、出席した約800人の皆さんを見渡しながら、感極まった表情であいさつし、声高々に乾杯の発声をおこないました。そして会場は懇親に移りましたが正に圧巻、壮観を呈しました。

▲乾杯の発声に立つ下川幸一副会長

▲祝辞を述べる田崎龍一県教育長

▲祝辞を述べる宮崎　功校長（当時）

▲熊商同窓会住永金司会長

▲あいさつする吉本國勝実行委員長

▲元熊商野球部の皆さん。代表して高倉照幸さんがあいさつ。

▲記念のゴルフ大会で表彰式。上位入賞した皆さん

▲アトラクションは山鹿灯籠踊り

▲久しぶりの再会に話がはずみました

▲19回生の皆さんも60代半ばを過ぎました

▲ビールが旨い、食事がうまい、会話もはずむよ

▲学年を越えて話がはずんだテーブル

▶（高）22回生の鰺川さん（元熊商教員、同窓会役員）を囲んだ35回生の皆さん

▲手書きの看板を借りて記念写真。20回生の皆さん

▲恒例の校歌斉唱と応援歌をリードする皆さん

▲出席者の誘導案内など縁の下の力持ちを務めた皆さん

▲この日のために作った熊商ポロシャツを着て裏方を務めた皆さん

祝賀会100字コメント

若い後輩、女性の皆さんに期待

私は、90・100・110周年と記念事業に4度も携わることが出来て嬉しく思います。特に熊商卒の皆さんは、母校愛に強く非常に協力的です。120周年では、若い人達と女性の参加が多く、これからの同窓会の発展が期待されます。

（高）7回生
前同窓会副会長
現同窓会相談役
竹永　秀幸

当日は盛大な祝賀会に改めて熊商の歴史を感じました。すばらしい企画に実行委員の方のご苦労が窺えました。おかげ様で関西からも多くの同窓生が参加し、同級生、部活の仲間達と120周年の祝杯を挙げることが出来ました。

（高）8回生
西宮市在住
坂本　忠良

誇りある熊商は先輩たちから受け継がれて120年。歴史の重みを感じていました。土井晩翠は旧校歌で「名は三韓に轟きし、銀杏城の下に布く」と作詞。将来にむけてより強い同窓会組織にしようと思っていました。

（高）13回生
同窓会事務局長
毛利　秀士

明治、大正、昭和、平成と歴史を刻んで開かれた大同窓会で、オレンジ色のシャツで出席者の誘導案内など、気配りを働かせてくれた若い同窓生の姿が特に印象的でした。未来の同窓会を支える頼もしい後輩の活躍を期待します。

（高）14回生
前同窓会副会長
現同窓会相談役
清永　靖子

800人余の校歌、応援歌に感動し伝統の重みを実感しました。私にとっての熊商は雨漏りのする、オンボロ控室でのバスケットボールの練習がすべてでした。人生の節目に母校で培った『心』が私への応援歌でした。熊商に感謝です。

（高）16回生
熊本市南区
米岡　新一

テーブルでおしゃべりを始めると一瞬にして48年前にタイムスリップ。学生時代の思い出話に花が咲く。初めて聞いた第一応援歌。締めに校歌を合唱した時、熊商120年の歴史はこの歌で同窓生と繋がっているのだと改めて実感。

（高）19回生
宇土市
中村（松落）英子

熊商は良いぞ。父の一言が始まりでした。今回親子3代で卒業した私達2組の家族計5人の出席が出来たのは、父の言葉を信じ、私と妹に続き、それぞれの娘にも伝えたことによるものでした。いやぁ熊商はやっぱりいいですね。

（高）29回生
阿蘇郡小国町
大塚　俊哉

県立熊商120年の歴史からピックアップ

熊商は明治28年4月、熊本簡易商業高校として発足、翌年には熊本商業高校と改め、明治36年4月に県立商業と改めました。県内の公立高校では2番目に古い歴史を持っています。

■戦前の50年間は商家の後継者養成の目的で、他県も含め県内全域から生徒を集めました。その教育の特徴は、語学重視と商業実践力の育成にあり、近代的な教育を積極的に取り入れるという、進取の気性に富み多くの卒業生を実業界に送り込み、近代化のリーダーとして熊商人脈を築きました。

■太平洋戦争、そして敗戦、経済の潰滅というどん底の貧困から出発したが、戦後70年は、男女共学、商業教育の充実、進学などともあいまって、あらゆる分野で即戦力となる卒業生を送り込み、今や全国の商業高校の10指に入っています。

進取の気性で実業界で活躍　本科31回生・戸崎誠喜さん

■熊商の創立や教育、そして実業界で活躍した大先輩の業績は『肥後商工先達伝』や『樟樹の譜　熊商物語』（西日本新聞社）『熊本人物傳』（熊商発行）で紹介されていますが、近年、同窓生が次の方を見つけました。

【戸崎誠喜（とざきせいき）】明治43年、熊本市新町出身。昭和2年熊商を卒業（本科31回生）昭和9年東京商科大学（現・一橋大学）を卒業後、伊藤忠商事に入社。昭和49年に社長。同58年に会長就任。この間、日本綿糸布輸出組合理事長、日本貿易会副会長、経団連常任理事などを歴任。昭和55年に勲二等旭日重光章を受賞。平成18年老衰のため死去。享年96歳でした。故・戸崎氏は綜合商社の各部門をあるき、ニューヨーク事務所長などを歴任した

祝賀会100字コメント

120年の歴史の重み実感

(高)8回生
熊本市南区
大津　正純

熊商卒業の年が60周年でした。あれから60年、感無量のものがあります。祝賀会冒頭の熊商創立からのスライド映像に、戦中戦後の混乱の中で永々と築きあげられた歴史には重みを感じるとともに、卒業生である誇りを感じました。

(高)12回生
熊本市西区
西嶋　孝

多くの同窓生の出席に感激、改めて熊商の歴史と伝統に誇りを！

戦前戦後、卒業生が実業界や商業界などで活躍した。近年は女性の卒業生が増えているが、あらゆる分野で活躍してほしいし、熊商ここにありを示して！

(高)15回生
熊本市東区
花多山(かたやま) 哲也

文豪・夏目漱石が熊本に着任したのが明治29年、その1年前に熊商は創立。120年という歴史の重みを実感。祝賀会では諸先輩や、在校生の活躍の報告を受けて嬉しさいっぱい。日本一の商業高校を目指して頑張れ熊商。

(高)17回生
熊本市中央区
横枕　文代

早いもので卒業して50余年になります。

100周年・120周年とささやかにお手伝い出来たことが誇りです。

久々に先輩・同級生と旧交を温められてうれしく思いました。祝賀会は山鹿灯籠がとても幻想的でした。

(高)35回生
さくら会
安田　尚美

「伝統と未来への集い」のキャッチフレーズが活きた素晴しい祝賀会。熊商でよかったと改めて実感！諸先輩の同窓会への熱意と団結力に驚くとともに、ご尽力に感謝しています。130周年もぜひ参加したいと思いました。

(高)44回生
熊本市西区
金柿　共子

初参加の同窓会で、会場の活気に圧倒されました。44回生は私一人でしたが、同じテーブルを囲む同窓生との会話も弾み、卒業生・在校生の皆様のご活躍を肌で感じることができ、エネルギーをいただき楽しい時間を過ごしました。

(高)51回生
熊本市中央区
宮本　博之

楽しい時間はあっという間でした。今回も開始前の準備から参加し、座席案内等で多くの先輩方と接する機会がありました。久しぶりに会う友人と、初めて会う先輩後輩と有意義な時間を過ごすことができました。熊商最高！

ホテル日航熊本の3つの宴会会場いっぱいに埋めつくした出席者、その数約8百人。「さすが歴史の長い熊商ですね」とホテルの担当スタッフもびっくり。

▲2015年10月17日付の熊日新聞に見開き2ページで120周年をPR

圧巻、壮観 約800

熊商創立120周年(1895

2015年10月23日、オ

▲当日、会場に掲出された手書き、手作りの看板と短歌の懸垂

▲開会前には熊商ブラスバンド部の皆さんが校歌を演奏

▲13回生の宮本隆盛さん提供の昭和33～35年の熊商新聞

▲手書きの横断看板をバックに15回生の皆さん

▲お久しぶりですね！

▲記念同窓会の成功に向けて実行委員会も熱心に議論

▲小国町から参加「父も私も妻も娘も姪も熊商卒業です」と大塚さん一家

▲お互い歳をとったけどまだ元気と(高)8回生の皆さん

▲記念同窓会を成功させようと開かれた五役会議

▲東京・関東熊商同窓会の渡邊会長のあいさつ

▲まだまだ気持ちは若いですよ、と(高)8回生の皆さん

同窓の絆 未来へつなげ

▲閉会の言葉を述べる15回生の松田和彦副会長

▲熊商の元校長や現在の副校長、教頭、事務長の皆さんも合唱

▲校歌と応援歌を合唱した本科の大先輩の皆さん

閉会のあいさつに立った松田副会長は「120周年記念祝賀会にこれだけ多くの皆さんのご出席をいただき感激しました。130周年に向けて、さらに同窓会活動を活発にしていきましょう」と述べました。

性旺盛で、まさに熊商精神を体現された方です。

昭和初期に商業教育の実践
店頭装飾、調査、実習販売

■昭和6年、熊本市上通の各商店の飾り窓競技会を企画、生徒3人一組で各店を受け持ち、一般市民約1万人が投票して優秀飾り付けを選びました。

昭和8年には西日本商業高校店頭装飾競技大会で準優勝獲得。

熊本市内の上通、唐人町、安巳橋で交通量調査、また熊本市花畑町の勧業館で2日間にわたって実習販売。活躍する先輩たちの店や工場から商品を仕入れ、生徒たち自らの手で陳列、販売する実習で買物客でにぎわいました。現在の「熊商デパート」の原型ともいえます。

この年は県内で初めて「自動車部」が創設されました。

創立百周年記念碑
同窓生の石材会社が制作

■熊商の正門に入って左手に校訓「禮節剛健」の石碑があります。これは創立百周年を記念して、平成7年10月に建立されたもので、制作は高14回生の吉田石材店によるものです。

なお同時に熊商発祥の地である新町1丁目のYMCAの敷地内に『熊商発祥の地』の石碑もみかげ石で制作されました。

定時制の記念碑も校門そばに

■熊商は昭和25年から同57年までの23年間、夜間課程4ヵ年の定時制が設置されました。その記念碑も建立されています。

熊本地震―同窓生が活躍しています

関西地区で義援金募金活動

(高)22回生　明珍 しず江さん

まさか熊本が…。前震のあと親戚・友人に連絡、無事を確かめたものの心配ですぐにでも飛んで行きたかった。4月14日の前震、16日の本震以降1ヵ月経っても1400回を超す揺れ、一体どうなっているのか。

すぐに関西熊商同窓会の幹事と連絡を取り合ったものの、関西に居ては何もできず唯々無事を祈るのみでした。そんな中、関西熊本県人会（各学校の同窓会、京都・奈良・神戸など地域の県人会70団体の会）では義援金募金活動を5月の連休後半に行い、早速、関西の皆様からの温かい義援金を熊本県にお渡しできました。

別途各団体ではそれぞれが募金活動を継続して行っており、15日の神戸県人会では21年前の経験からか多くの方からのご支援をいただきました。被災された方々のそしてシンボル熊本城・水前寺公園・阿蘇など、関西より早急の復興を祈っています。早く元の生活に戻れることを願い、「頑張れ熊本！」です。関西熊商同窓会は6月の幹事会で応援方法を検討したところです。

関西熊商同窓会　事務局長
明珍　しず江（S45卒）
（関西熊本県人会　幹事）

▶写真(左) 神戸まつりにて。熊商先輩と（左が明珍さん）
写真(右) 大阪中ノ島まつりにて。熊商後輩と（中央が明珍さん）

文芸コーナー

【川柳】
- 正門が大熊商をアッピール
- 甲子園で打った同期を自慢する
- 熊商デパートいつ上場と冷やかされ

（高）5回生・昭和28年卒　津山　博

【短歌】
〈望郷〉潮騒の音を聞かんと地図を見る
寄せては返す　不知火の海

〈藤崎八旛宮秋季大祭〉
見物の人垣崩れ神馬嘶く
金峰の山　紺碧の空

（高）12回生・昭和35年卒　林田　正幸

【短歌】
- 吾が余生　消化試合さにあらず
  やらねばならぬ　ことは山程（やまほど）
- 逆転のサヨナラホーマー後輩の
  しかも満塁　しかも代打で

（高）14回生・昭和37年卒　松山　厳

文芸コーナー　俳句、短歌、川柳をお寄せください。締切 平成29年3月31日

被災したマンション管理組合に助言

(高)14回生　平江 澄雄さん

（注・平江さんはNPO法人県マンション管理組合連合会の会長。一昨年、熊日新聞が1面トップで「マンション老朽化懸念」を取り上げた時にコメントを寄せ、年末には熊日夕刊「きょうの発言」で13回にわたり、マンションの問題や入居者の悩みを執筆するなど、マンション問題の第一人者です。熊本地震で被災したマンション入居者に的確な助言をするなど、今も活躍中です）

地震発生でいち早く被災マンション相談会を開催

熊本地震により被災された方々に、心からお見舞い申し上げますとともに、1日でも早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

私たちの日常業務は、マンション管理組合で発生する管理費滞納や、大規模修繕、または規約改定などの問題解決のため相談に当たっています。

そこへ降って沸いたのが今回の熊本地震でした。

本震直後、私は副会長と中央区、西区の一部を見て回りました。1階が座屈したマンションや、だれもいないマンション、中に入ってみると悲惨な損壊状況がいくつもありました。

副会長となんとかしなければいけないと話しながら調査し、5月の14日、15日が土、日となるので、1カ月もすれば余震も収まるだろうと思い、「被災マンション相談会」を実施することにしました。

相談に対応するためには、弁護士、建築士、各県のマンション問題相談員を必要とするため、私たちの上部団体である全国マンション管理組合連合会にスタッフの応援を依頼して、弁護士会、マンション学会、マンション問題研究会、各県マンション管理組合連合会から、約60人の方たちが無償で応援に駆けつけてくれました。熊本市にも依頼しましたが、対応できないとのことでした。今回の震災でわかったことは、県も市も県内のマンションについては、その実情などほとんど把握していなかったことです。

相談会には、14日は120団体250人の方が相談に訪れ行列ができるなど、私たちの予想をはるかに超える状況でした。15日も56団体130人の方が相談に訪れ、各管理組合がいかに困っているかが分かりました。

復旧に向けての住民集会や臨時総会が開催されますが、修復や建替の議論だと思います。そして合意形成のとり方が問題として浮上します。常日頃からコミュニティ活動をしているマンションは合意形成がとりやすいのですが、管理会社任せのところはスムーズに事が運ばないだろうと思っています。それは管理会社に金を払っているから、管理会社がすべてしてくれると思っている入居者が多いことです。管理会社はタッチしないのです。

マンションは形態の違い、年齢層、所得の違い、年金生活者など、様々な経済状況があり、いかに入居者全員の合意形成をとり修復するかが、今後のカギとなります。2～3年かかるかもしれませんし、阪神では10年以上かかった所もありました。

いずれにせよ、入居者皆さんの英知と相互理解、協力が不可欠といえます。

〈ご相談はNPO法人熊本県マンション管理組合連合会へ。電話096-351-2646〉

▲被災マンション相談会で説明する平江会長（右はし）

高校15回生　約束の日3月8日　今年は昼間に開く

昭和38年卒の15回生は「38(さんぱち)会」の愛称で、毎年3月8日に開催しています。

今年もメルパルク熊本で日吉、東両先生を招いて80人が出席、これまでは夕刻からの開催でしたが、今回は昼間に開いたことから、なかなか会えなかった方とも再会でき、あちこちで会話が弾みました。また在校生の活躍をスクリーンで紹介すると、吾がことのように喜び合い、来年も「約束の日・3月8日」に会いましょう、と約束を交わしました。

東京・関東同窓会　在校生徒に義援金贈る

今年6月25日、品川プリンスホテルで開催し、57人が出席、4月に着任された郷校長、住永会長、吉本副会長、熊本県人会の守田事務局長も駆けつけました。

渡邊会長が震災被害に想いを寄せてあいさつし、会員有志と当日会場で集まった義援金を、在校生徒を対象として育英会に贈呈することになり、住永会長、郷校長に寄託しました。そして住永会長、郷校長が震災の生々しい状況を報告、出席者一同が胸を打たれました。

恩師・吉永先生夫妻の金婚式　教え子の14回生が開く

元2～3年8組担任の恩師吉永先生ご夫妻の金婚式を昨年11月28日ホテル日航熊本で開催、クラス世話人もお祝いに駆けつけました。

卒業して5年後の同窓会　(高)62回生が1月2日に

▲平成28年1月2日に学年同窓会を開いた(高)62回生（平成22年卒）の皆さん

クラス会や部活動同窓会、学年同窓会を開きませんか

学生時代とはまた違った親睦と友情が生まれますよ！

「でも、どうすれば開けるの？」「はい、ダイジョーブです」

熊商同窓会事務局に ご相談ください！

☎ 096－381－6979（毎週火・水・木の10時から15時まで在室）

学年同窓会やクラス会、文化・スポーツの部活動の同窓会を開かれましたら記事と写真をぜひご送付ください。

▶ポロシャツデザインは51回生の徳永泰隆さん

貸し出します

学年同窓会などを開く際は実行委員用の「熊商ポロシャツ」や、校歌・応援歌のCDを貸し出します。同窓会事務局へ！

■（高)14回生の第8回学年同窓会は震災のため、11月1日に延期しました。時間・場所は変わりません。会費払込票を紛失された方はクラス世話人に連絡してください。

母校熊商に着任しました

一生の宝を得た高校時代

(高)37回生 吉田広幸（よしだ ひろゆき）(担当・商業)

私の人生の転機になったのは、母校の熊商で過ごした高校生活です。

当時は、大学進学をしなくても大企業に就職をすることができた時代でした。ほとんどの同級生は、高校卒業後すぐに職に就き、社会で活躍する人が多い中で、私は商業の教員の道を目指し、進学しました。

しかし、私は幼い頃から言葉が円滑に話せない吃音症を持っています。恩師の後ろ姿を見ながら、良き友に恵まれた熊商生活を過ごし、学校教育の中で先生方や友人が支援して下さったのをきっかけに、学校教育に恩返しをしたいという強い思いで、教職の仕事に就くことができました。

上手に話すことができない私ですが、教え子とともに育った今の自分がいると思います。

原点の母校に赴任することができたことを嬉しく思うとともに、教職員としての使命感を強く感じています。生徒たちに夢や希望を与えることができるような教職員でありたいと思っています。

熊商生に対する私の想い

(高)63回生 坂嵜俊介（さかざき しゅんすけ）(担当・商業)

私にとって熊商は、人として大きく成長させてくれた大切な場所です。そして今年度から勤務させていただくことを、大変嬉しく思うと同時に、責任を感じております。

生徒達には、人との信頼関係の大切さを学んで欲しいと思っています。私自身、今でもそれを心がけており、これからも大切にしようと思っているからです。

学校では勉強することが一番重要ですが、予鈴時には着席すること、黒板を綺麗に消すことなどが、先生との信頼関係を築くことができ、それが勉強への第一歩だと考えております。

また、先輩や後輩といった学年の違いがあっても、他人を思いやる心を持っていれば、信頼関係は結ばれていきます。

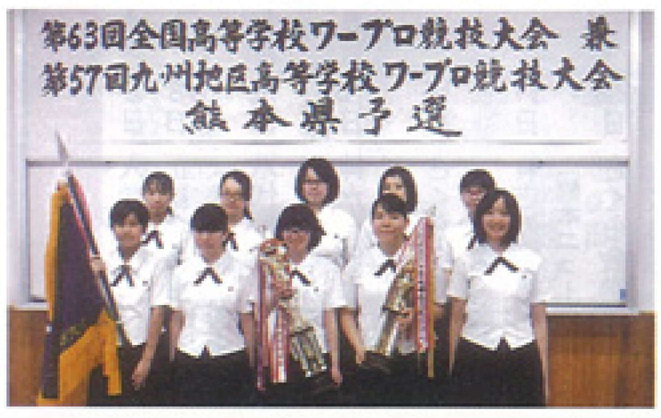
これから様々な活動を通して、新たな出逢いがありますが、信頼関係を築くためにも、他人を思いやる心を忘れないでください。私自身も生徒を思いやる心を持ち、努力を重ねて参ります。

学校だよりで～す

震災を乗りこえて活躍する熊商生

▲九州大会に出場したサッカー部の皆さん

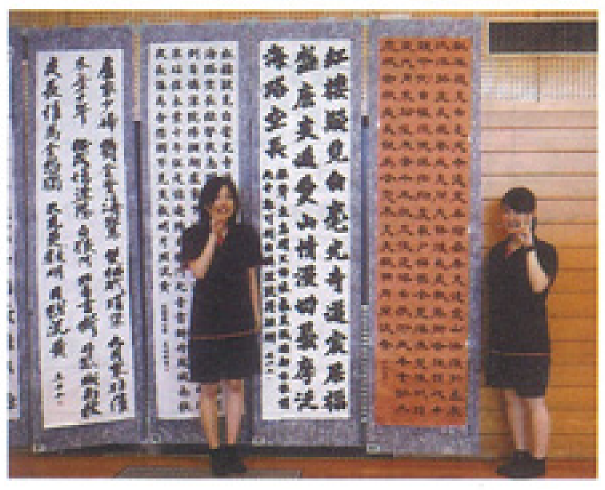
▲全国大会・九州大会に出場した珠算部の皆さん（6月5日）



▲全国高校ワープロ競技大会・九州大会に出場したワープロ部の皆さん（6月12日）

▲全国高校情報処理競技大会に出場した電算部（情報）の皆さん（6月18日）

▲全国選抜に出場した女子ソフトボール部。あの宇津木麗華監督（後列右から2人目）と一緒に



▶九州高校文化連盟主催の長崎大会に出場した書道部

▲平成28年第32回全国高等学校簿記コンクールで入賞した簿記部の皆さん（平成28年6月18日）

▲南九州大会に出場した陸上部の皆さん（平成28年6月19日）

熊本日日新聞で紹介された在校生

熊本日日新聞　平成28年(2016年)1月23日　土曜日

熊本商業高生プラン作り

水前寺「見る」「知る」旅を

歴史、文学の名所で活性化

特産スイーツも試作

熊本市中央区神水の熊本商業高校の生徒が、近くの水前寺かいわいの活性化をテーマにした課題研究に取り組んでいる。週3時間の授業「マーケティング実践」を選択する3年生39人。水前寺周辺は、水前寺成趣園を中心に学習教材にもなるスポットが豊富なことから、修学旅行や親子での学習旅行の誘致による活性化プランを作った。

（宮崎祥一郎）

熊商デパート

28回目の熊商デパート。今回は裏方で頑張った皆さんを撮影。皆いい顔していましたね。

熊日新聞　平成27年(2015年)10月28日　水曜日

誰に1票託そうかな…

熊本商業高で模擬投票

本番さながら「知事選」

出前授業で模擬投票に参加する熊本商高の生徒たち＝熊本市の同校

県と熊本市の両選挙管理委員会は27日、同市中央区の熊本商業高校で全校生徒約1100人を対象にした出前授業を実施した。生徒たちは、大学生が演じる3候補の演説を聞いた上で、選挙公報なども参考に知事選の模擬投票に臨んだ。

（太路秀紀）

▼熊日新聞　平成27年12月6日付

熊商デパート 大盛況

買い物客でごった返す熊本商業の「熊商デパート」＝熊本市中央区

熊本市中央区神水の熊本商業高で5日、恒例の「熊商デパート」が始まり、生徒らが仕入れた商品目当てに大勢の買い物客でにぎわった。6日まで。

創立120周年　記念グッズも販売

（宮崎あずさ）

熊商みどり会　120周年記念のゴルフ大会

創立120周年を記念して昨秋10月10日、肥後サンバレーカントリークラブで、県内外から90人の同窓生、学校側から宮崎校長、本山副校長の参加を得て開かれました。

青空の下、グリーンの上では心地良い汗を流しながら、日頃の腕前を発揮してプレーしましたし、顔なじみの同窓生たちは久しぶりの会話を楽しむなど、和気あいあいの中にも勝負を競い合う姿も見かけられました。

優勝は（高）13回生の後藤さん、2位は（高）14回生の山田さん、3位は（高）16回生の岡本さんが表彰され、10月23日の祝賀会では改めて舞台で表彰され、記念写真が撮られました。

優勝　後藤　政義さん　(高)13回生

2位　山田　政信さん　(高)14回生

3位　岡本　康さん　(高)16回生

熊商有志の会　震災の現状と復興方針を聴く

震災のために4月例会を中止し、今年度は6月例会からスタート。6月17日、ニュースカイホテルで開催、オブ参加も含め16人が出席しました。

野口代表幹事のあいさつの後、今回は熊本市政策企画課の村上和美課長を講師に招き「熊本地震とこれまでの状況・総合計画をベースにした市の復興計画」というテーマで、震災の概要、取り組み、第7次新総合計画について講話を聴講しました。次に住永会長が地震直後からの体験を報告、また出席者全員が近況を報告しました。次回は8月19日に総会、10月12月2月に例会を予定。

熊商えびす会　年6回奇数月に開催

7月11日の例会は"涼味会"と銘打って午後5時30分から、歌あり笑いありの会でした。「熊本地震」後のご参加を心配しましたが…「青年えびす会」の皆様20人のお元気な笑顔が揃い開会！

報道されていない益城町在住の住永会長の被災情報には全員が聞き入り、改めて震災後の大変さに心を痛めました。

また、本科51回の清田博先輩は心臓カテーテルの手術を受けられ7月11日退院。その日に本会に出席！ビックリでした。

なにしろ楽しい会です。参加してみたい方は事務局まで。

（代表幹事・高12回生 高田陽太郎）

熊商神水会　絆に集う元気な会を目指す

熊商神水会は、年齢や性別にとらわれずに母校の絆のもとに集まる、活気溢れる会を合言葉に活動しています。奇数月に例会を開催し、夏は「江津湖の納涼屋形船」や「ボウリングやゴルフ等のスポーツ」、「懇親会」を実施しています。会員数は現在30人ほどですが拡大中です。多種多様な業種のメンバーと、先輩後輩との年齢の垣根を超えた親しみやすく、公私ともにいろんな考えを聞く場や、同窓生の人脈活用の場として、役に立つ「熊商神水会」発展へと頑張っています。同窓生の皆さん、気軽に参加してください。

今年1月に開いたボウリング大会

（熊商神水会会長・高27回　水口　浩）

平成二十八年度事業活動計画

4月	8日	入学式
	8日	正副会長会（蛟竜館　14時半）
5月	15日	八代熊商同窓会 11時40分（エルセルモ八代）
	15日	神水会例会　19時（ピースポーター）
6月	16日	さくら会役員会（蛟竜館　19時）
	17日	有志の会例会　18時（熊本ニュースカイホテル）
	22日	さくら会学年幹事会（蛟竜館　19時）
	24日	熊商同窓会・総会（蛟竜館　18時半）
	25日	東京・関東熊商同窓会（品川プリンスホテル）
7月	8日	三者懇談会(喜楽　18時)
	日	神水会例会（納涼例会 江津湖・屋形船）
	11日	えびす会例会　17時半（鶴屋カーネーションホール）
8月	15日	同窓会会報発行　予定
	19日	有志の会総会　18時予定（三井ガーデンホテル熊本）
9月	日	神水会例会
	日	えびす会例会　11時（鶴屋カーネーションホール）
	日	さくら会役員会（蛟竜館　19時）
10月	日	さくら会役員会（蛟竜館　19時）
	15日	さくら会総会
	21日	有志の会例会　18時予定（三井ガーデンホテル熊本）
	22日	福岡熊商同窓会（セントラーザ博多）
	30日	関西熊商同窓会（ホテル京阪ユニバーサルタワー）
11月	日	えびす会例会　11時（鶴屋カーネーションホール）
	日	神水会　総会
12月	3・4日	熊商デパート
	16日	有志の会 忘年会 18時予定（エルセルモ熊本）
	日	さくら会 忘年会
	日	卒業後5年学年同窓会（高校63回）
	日	えびす会新年会　17時半（鶴屋カーネーションホール）
1月	日	神水会例会
	31日	卒業生幹事との懇親会（蛟竜館）予定
2月	17日	有志の会例会　18時予定（三井ガーデンホテル熊本）
	28日	同窓会入会式(学校) 予定
3月	1日	卒業式(学校) 10時予定
	日	えびす会例会　11時（鶴屋カーネーションホール）
	日	神水会例会

平成27年度 熊商同窓会 一般会計決算書

1．収入の部　自・平成27年4月1日～至・平成28年3月31日

項目	金額	備考
前年度繰越	683,807	
年会費	3,954,000	口座振替 471件・郵便振込 1,110件・コンビニ振込 396件
特別会計より	2,000,000	
雑収入	14,473	120周年DVD売上・受取利息
合計	6,652,280	

2．支出の部

項目	金額	備考
会議費	577,473	総会補助・学年幹事会・会計監査 120周年実行委員会
渉外費	242,000	三者懇談会・東京・関西同窓会
慶弔費	73,341	三世代表彰記念品代・優秀生徒表彰
通信費	376,899	電話(2台)・切手葉書代
旅費交通費	270,000	東京・関西同窓会(校長・会長・副会長)
事業費	501,262	みどり会・神水会・県外支部補助
広告宣伝費	145,368	熊日年始名刺広告・HP管理費
電算委託料	161,820	年会費口座引落し依頼 年会費寄付金入力作業
会報発行費	1,800,000	会報(26,600部)・年会費用紙印刷・郵送代(25,336通)
支払手数料	255,783	口座振替手数料(銀行)・郵便局 コンビニ振込手数料・残高証明料
学年同窓会	40,000	学年同窓会お祝い
人件費	942,400	事務局員
事務費	236,678	トナーキット(パソコン・コピー機)・事務用品代 他
部活援助費	200,000	部活動援助費
雑費	134,479	卒業証書入れ筒・水道光熱費
備品費	75,600	事務局プリンター
次年度繰越	619,177	
合計	6,652,280	

平成28年度 熊商同窓会 一般会計予算

1．収入の部　自・平成28年4月1日～至・平成29年3月31日

項目	金額	備考
前年度繰越	619,177	
年会費	4,000,000	口座振替 450件・郵便振込 1,000件・コンビニ振込 550件
特別会計より	2,000,000	
雑収入	5,000	預金利息　他
合計	6,624,177	

2．支出の部

項目	金額	備考
会議費	200,000	総会・学年幹事会・会計監査・実行委員会
渉外費	250,000	三者懇談会・東京・関西・福岡同窓会・他校同窓会
慶弔費	100,000	三世代表彰記念品代・優秀生徒表彰記念品
通信費	300,000	電話代(2台)・切手葉書代
旅費交通費	310,000	東京・関西・福岡同窓会(校長 他)
事業費	600,000	みどり会・神水会・さくら会・県外支部補助
広告宣伝費	150,000	年始名刺熊日広告・HP管理費
電算委託料	120,000	年会費口座引落し依頼　他
会報発行費	1,800,000	会報 8,000部・振込用紙印刷・郵送代
支払手数料	250,000	口座振替手数料・年会費振込手数料・残高証明料
学年同窓会	100,000	学年同窓会お祝い 1学年×10,000
人件費	900,000	事務局員
事務費	150,000	トナーキット(パソコン・コピー機)・事務用品代
部活援助費	200,000	部活動援助費
名簿作成費	450,000	名簿作成(11学年追録版 K58～K68)
雑費	150,000	卒業証書入れ筒・事務局水道光熱費
予備費	594,177	(次年度繰越)
合計	6,624,177	

私ども会計監査は、平成28年4月12日に提出された、平成27年4月1日より平成28年3月31日までの会計年度における決算書類および諸帳簿を監査しました結果、適法かつ正確に処理されているものと認めます。

平成28年4月12日

会計監査　松島好陽 ㊞
会計監査　水口　浩 ㊞

平成27年度 熊商同窓会 特別会計 決算書

1．収入の部　自・平成27年4月1日～至・平成28年3月31日

項目	金額
前年度繰越金	13,672,270
入会金	同窓会入会金 3,006,000 (入学5,000円×378名 卒業3,000円×372名)
120周年会計より	513,454 120周年寄付金余剰分
雑収入	預金利息 1,713
合計	17,193,437

2．支出の部

項目	金額
一般会計へ振替	2,000,000 一般会計運営費補填金
雑費	残高証明手数料 324
次年度繰越金	15,193,113
合計	17,193,437

平成28年度 熊商同窓会 特別会計 予算

1．収入の部　自・平成28年4月1日～至・平成29年3月31日

項目	金額
前年度繰越金	15,193,113
入会金	同窓会入会金 3,000,000 (入学5,000円・卒業3,000円)
雑収入	預金利息 2,000
合計	18,195,113

2．支出の部

項目	金額
一般会計へ	2,000,000 一般会計へ振替　不足金補填
雑費	残高証明手数料ほか 2,000
次年度繰越金	16,193,113
合計	18,195,113

平成27年度会費納入状況（口座引落者含む）

卒回	卒年	件数	卒回	卒年	件数
本41	昭12	1	高31	昭54	9
本42	昭13	1	高32	昭55	9
本43	昭14	2	高33	昭56	6
本44	昭15	1	高34	昭57	6
本45	昭16	2	高35	昭58	9
本46	昭16	5	高36	昭59	12
本47	昭17	8	高37	昭60	4
本48	昭18	9	高38	昭61	5
本49	昭19	5	高39	昭62	2
本50	昭20	3	高40	昭63	5
本51	昭21	11	高41	平01	3
本52	昭23	5	高42	平02	2
本53	昭24	0	高43	平03	4
	小計	53	高44	平04	3
高01	昭24	12	高45	平05	6
高02	昭25	4	高46	平06	3
高03	昭26	12	高47	平07	1
高04	昭27	25	高48	平08	3
高05	昭28	40	高49	平09	4
高06	昭29	51	高50	平10	0
高07	昭30	42	高51	平11	3
高08	昭31	56	高52	平12	2
高09	昭32	55	高53	平13	1
高10	昭33	67	高54	平14	2
高11	昭34	51	高55	平15	1
高12	昭35	62	高56	平16	2
高13	昭36	64	高57	平17	1
高14	昭37	80	高58	平18	0
高15	昭38	52	高59	平19	1
高16	昭39	58	高60	平20	1
高17	昭40	42	高61	平21	0
高18	昭41	48	高62	平22	2
高19	昭42	55	高63	平23	2
高20	昭43	74	高64	平24	7
高21	昭44	29	高65	平25	2
高22	昭45	32	高66	平26	3
高23	昭46	30	高67	平27	24
高24	昭47	23		小計	1,314
高25	昭48	26	二種		1
高26	昭49	15	分室		5
高27	昭50	19	分校		7
高28	昭51	13	定		39
高29	昭52	18		小計	52
高30	昭53	9		合計	1,419

おわびと訂正

平成27年5月11日発行の熊商同窓会会報第17号1面下の募金お願いの中の写真説明が間違っておりましたので、おわびし訂正します。

■「熊商学習センター・蛟竜館」の寄贈は、正しくは創立110周年記念事業。

■正門の復元は、正しくは新校舎落成時に寄贈でした。

編集後記

熊本地震のため同窓会も年度始めの総会などが延期され、また学年同窓会や有志の会などの会合も中止や延期が。そのため本号も当初の企画を一部修正して編集。地震だけは"ある日突然に"起きるので腹が立つ（O）

編集委員

委員長　緒方進一　高十四
委員　坂本昭博　高五
竹永秀幸　高七
中島敬也　高八
清永靖子　高十四
松田和彦　高十五
鶴田久穂　高十五
塚本つぼみ　高二七
林みどり　高三五
事務局長　毛利秀士　高十三
会計　宮本隆盛　高十三
事務　古閑浩美　高四三